

## 第2章 上尾市の子育て環境の現状

---



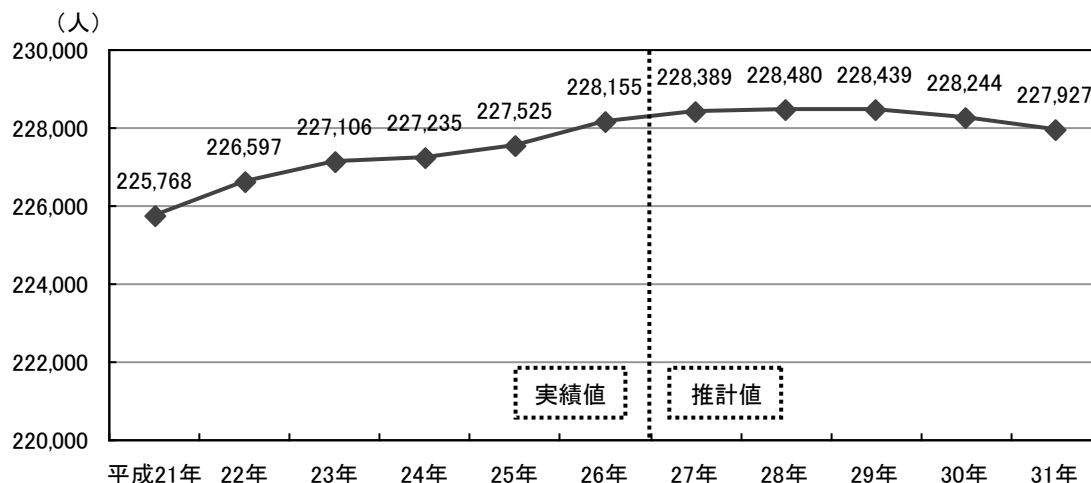
## 第2章 上尾市の子育て環境の現状

### 1 人口・人口推計

#### (1) 総人口の推移と推計

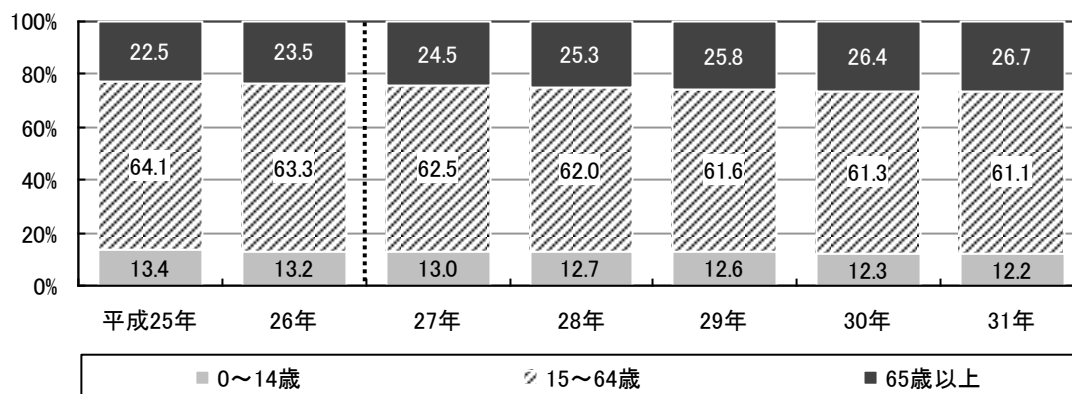
市の総人口は、ゆるやかな増加傾向にあります。平成28年前後をピークに減少に転じていくことが予想されます。年齢3区分別の人口は、今後高齢者人口の割合がますます高くなっていくことが予想されます。

##### ●●○総人口の推移と推計



資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（各年1月1日現在）  
平成27年以降はコーホート要因法による推計人口

##### ●●○年齢3区分別人口構成の推計

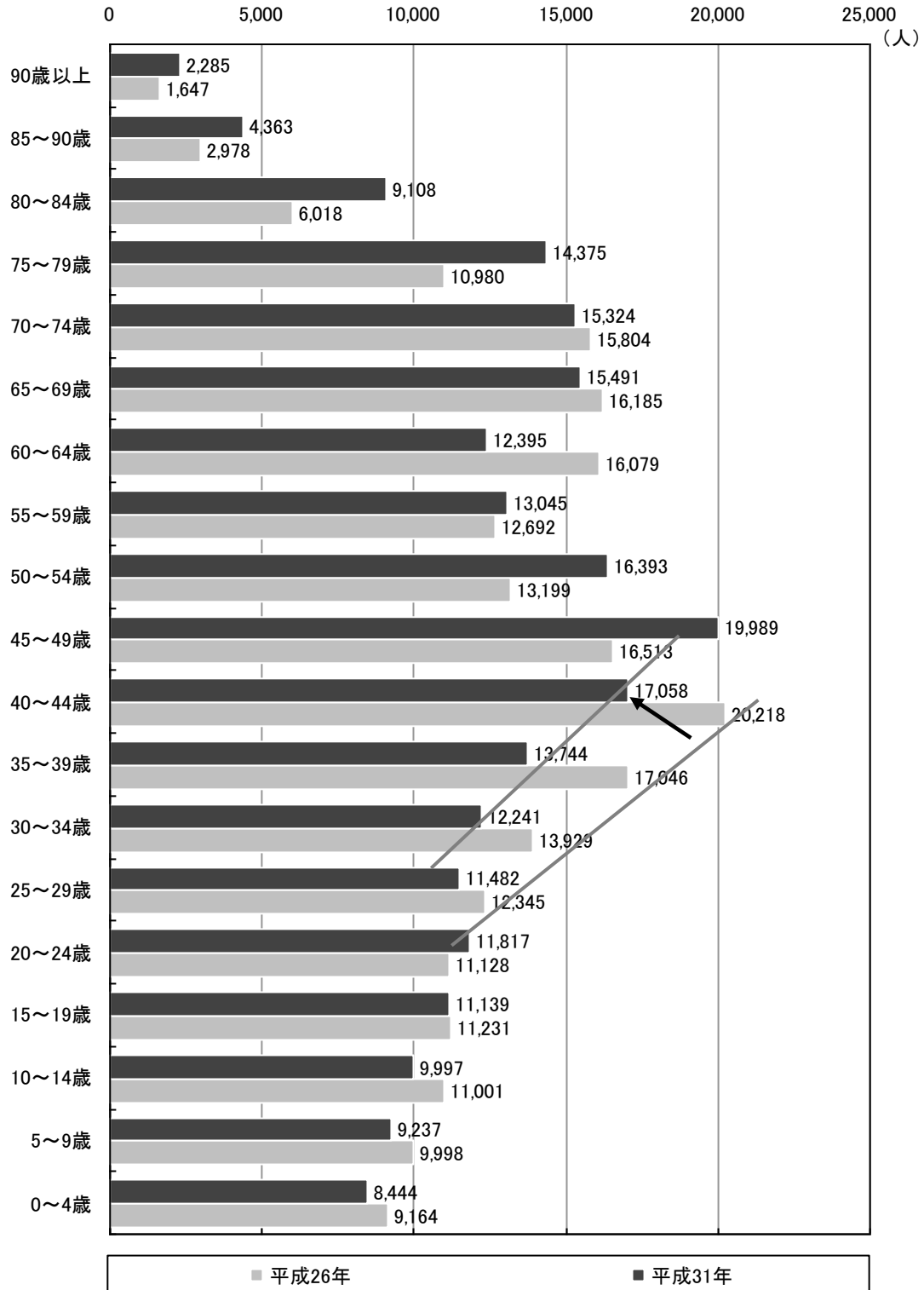


資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（平成25年1月1日現在）  
平成27年以降はコーホート要因法による推計値

## (2) 5歳階級別の人口構成

5歳階級別の人口構成を見ると、平成26年から平成31年にかけて、子どもの出生に関わりの大きい25歳から44歳の各年齢層で人口の大幅な減少が予想されます。

### ●●○5歳階級別の人口構成の推移

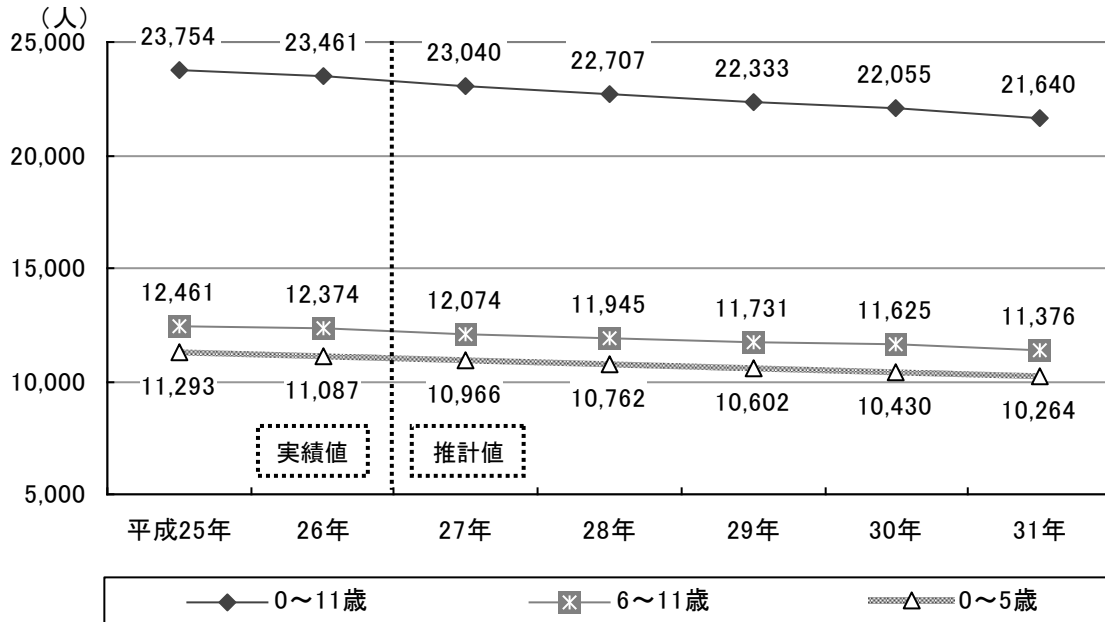


資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（平成26年1月1日現在）  
平成31年の推計値はコーホート要因法による

### (3) 児童人口の推計

平成26年から平成31年にかけて、市の0～11歳の児童人口はなだらかに減少し続け、約1,800人の減少が予想されます。

#### ●●○児童人口(0～11歳)の推計

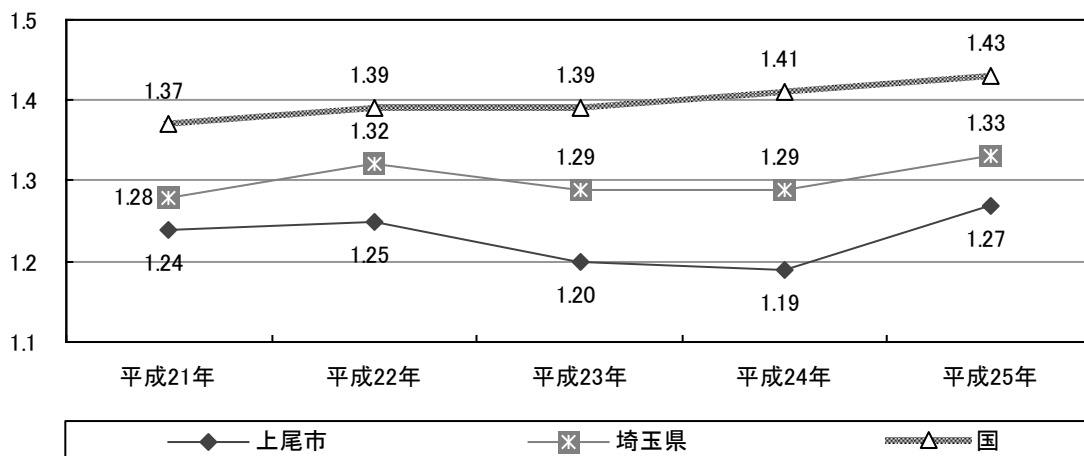


資料：埼玉県町（丁）字別人口調査（各年1月1日現在）  
平成27年以降はコーホート要因法による推計人口

### (4) 合計特殊出生率

市の合計特殊出生率<sup>※1</sup>は、国や県の平均を下回って推移していますが、平成25年は1.27まで上昇しています。

#### ●●○合計特殊出生率(国、県、市の比較)



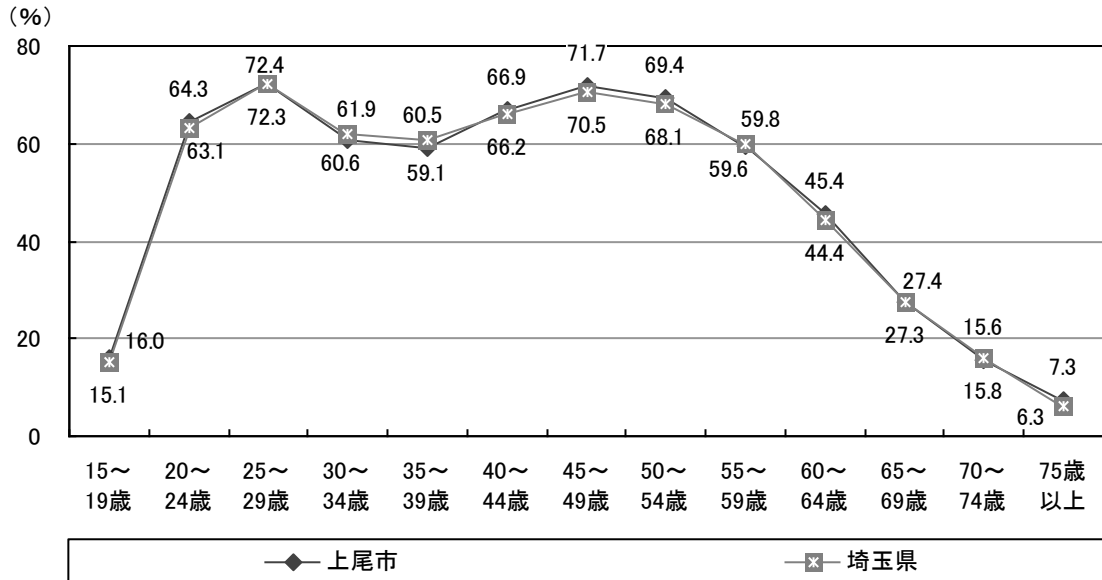
資料：人口動態総覧、埼玉県保健統計年報

※1 一人の女性が一生に産む子どもの平均数。

## (5) 女性の就労状況

市の女性の就業率をみると、結婚・出産・子育て期に仕事を中断することによって30歳代で落ち込む「M字カーブ」を形成し、ほぼ県全体と同様の傾向となっています。

### ●●○女性の年齢別の就業率



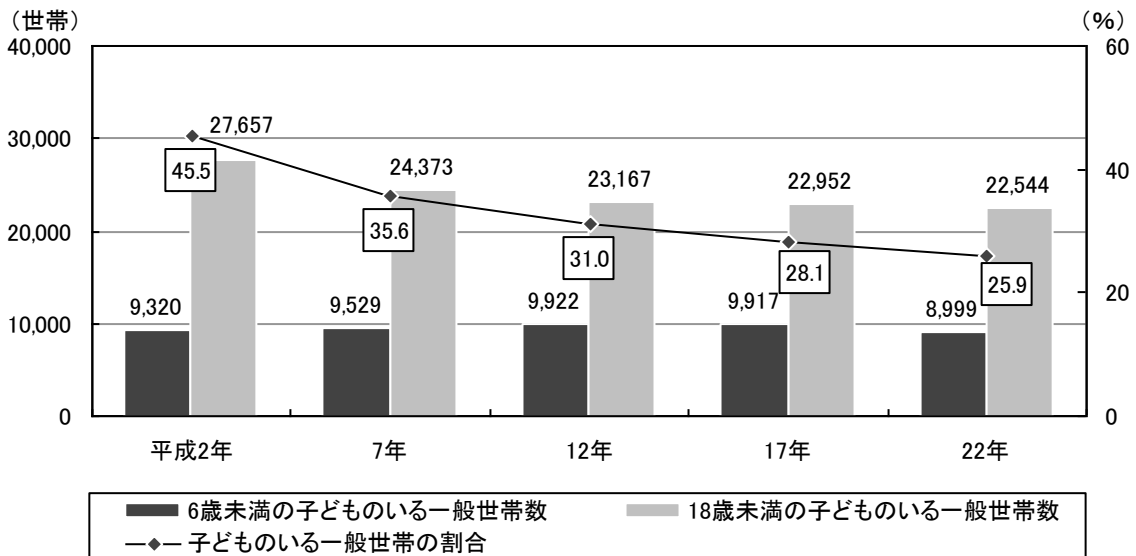
資料：国勢調査（平成22年）

## 2 世帯の状況

### (1) 子どものいる世帯の状況

一般世帯に占める18歳未満の子どもがいる世帯の割合は、平成2年から平成22年にかけて約20%低下しています。

### ●●○子どものいる世帯の状況

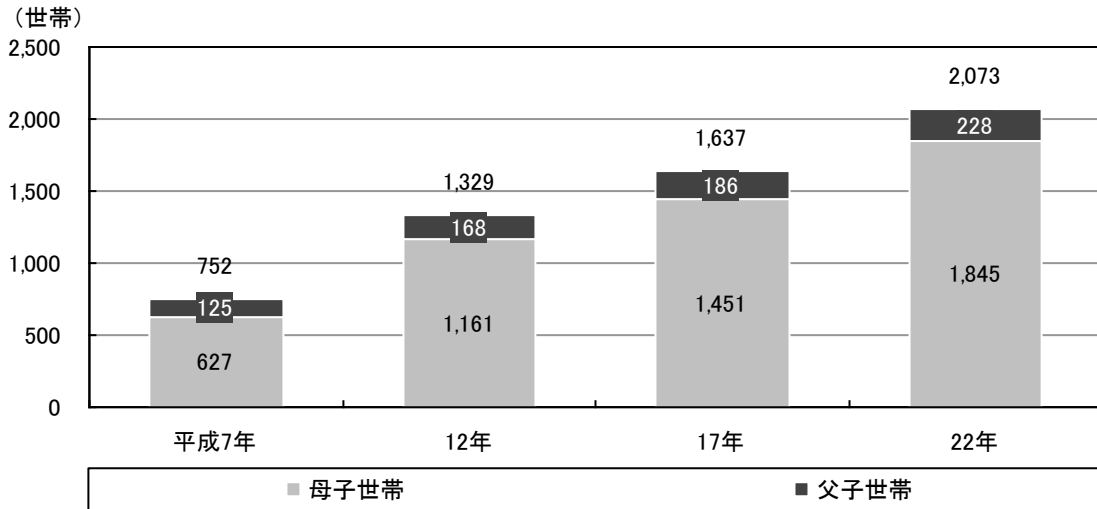


資料：国勢調査

## (2) ひとり親世帯の状況

市のひとり親世帯（母子・父子世帯）は、平成7年から平成22年にかけて、約3倍に拡大し、特に母子世帯の数が急増しています。

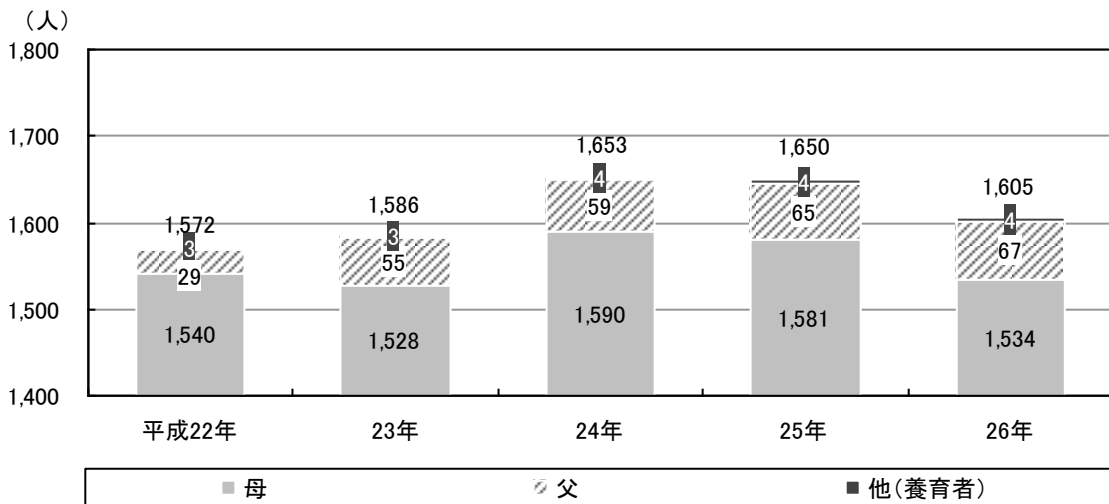
### ●●○ひとり親世帯数の推移



資料：国勢調査

近年、ひとり親世帯の増加により、児童扶養手当受給者数も増加していましたが、平成24年の1,653人をピークに、その後は減少傾向となっています。

### ●●○児童扶養手当受給者数の推移



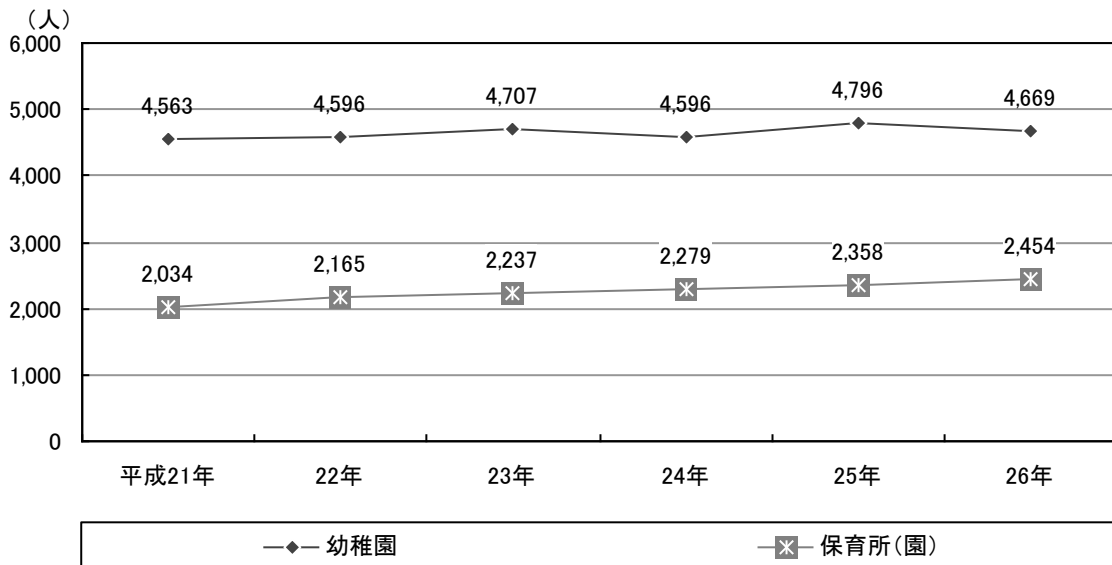
資料：上尾市 ※平成22年8月より父子世帯の父が追加

### 3 幼稚園・保育所（園）等の状況

#### (1) 幼稚園・保育所（園）の児童数の推移

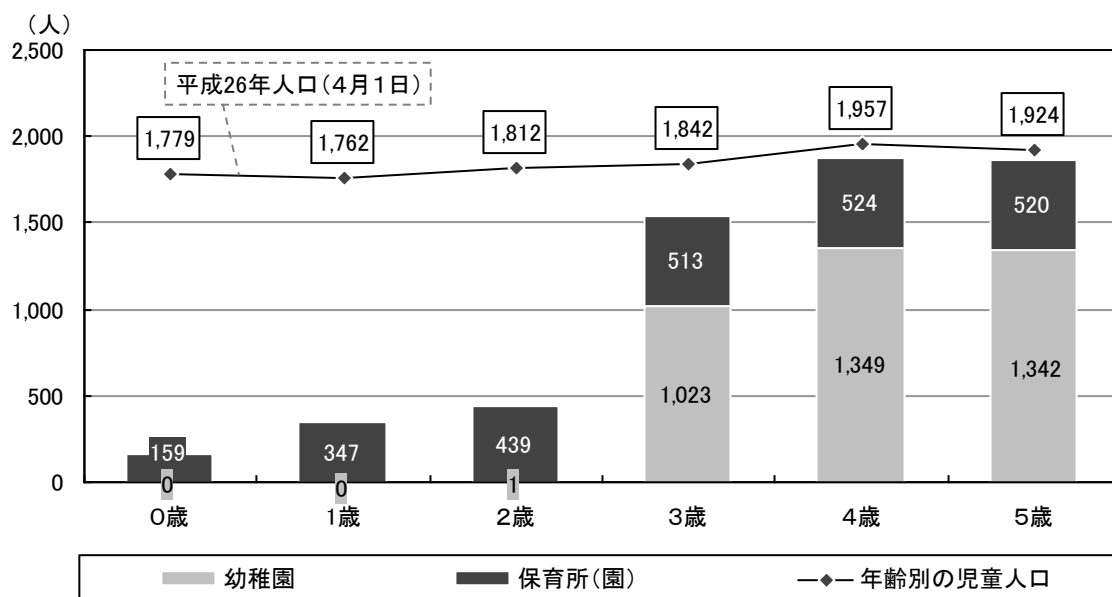
平成26年4月現在、市内には、幼稚園が22園、保育所（園）が32園（私立16園、市立16園、定員2,535人）あり、約7,000人の児童が在籍しています。

●●○幼稚園・保育所（園）における園児数の推移（市外からの受入も含む）



資料：学校基本調査（各年5月1日現在）、保育課（各年4月1日現在）

●●○市内在住の0～5歳の年齢別人口と幼稚園・保育所（園）に通う園児数（平成26年）



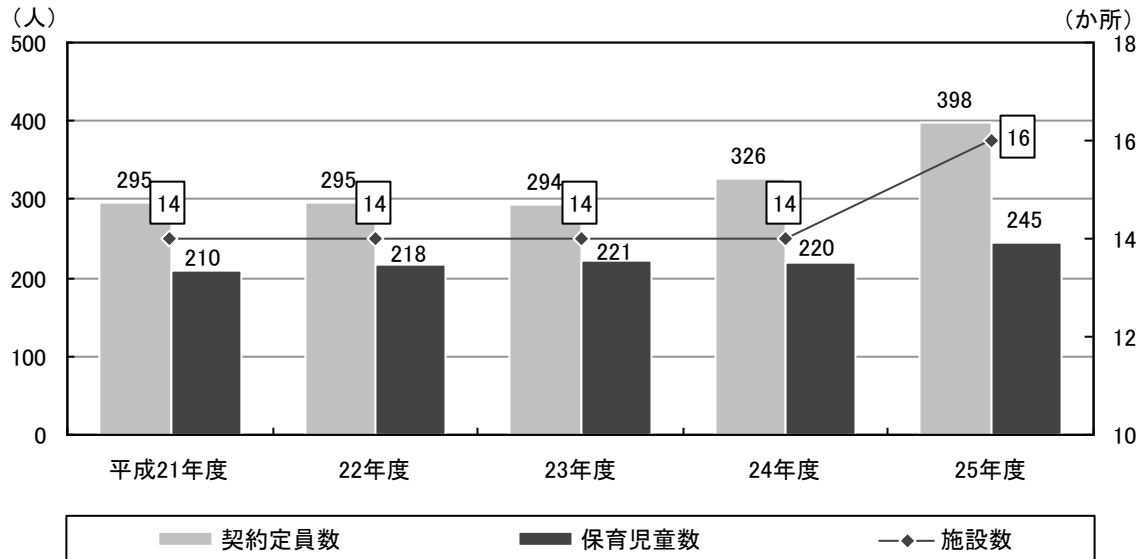
資料：学校基本調査（5月1日現在）、保育課（4月1日現在）



## (2) 家庭保育室

平成 26 年 4 月現在、市内には 16 の家庭保育室があり、契約定員数は約 400 人となっています。保育児童数も 245 人となり、増加傾向にあります。

### ●●○家庭保育室の利用状況



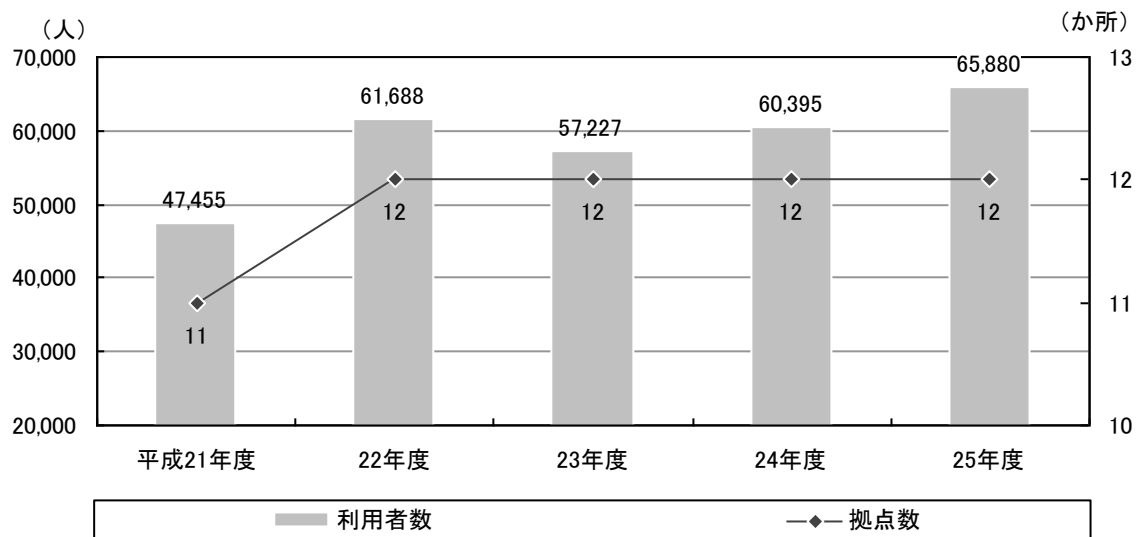
資料：保育課

## 4 主な子育て支援サービス事業の状況

### (1) 地域子育て支援拠点事業

平成26年4月現在、上尾市子育て支援センターをはじめ、市内の幼稚園や保育所（園）など12か所に、地域子育て支援拠点が設置されており、子育てに関する講座やイベント、育児相談を行っています。

#### ●●○地域子育て支援拠点事業の利用状況

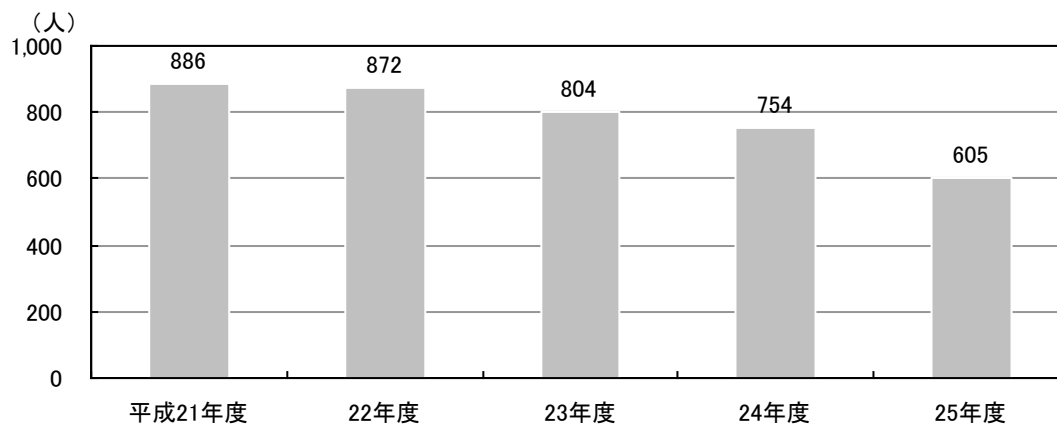


資料：子ども支援課

### (2) 子育てサロン

平成26年4月現在、大石公民館及び文化センターで、乳幼児と保護者の交流の場として主任児童委員による子育てサロンを行っています。

#### ●●○子育てサロンの利用状況(利用者延べ人数)

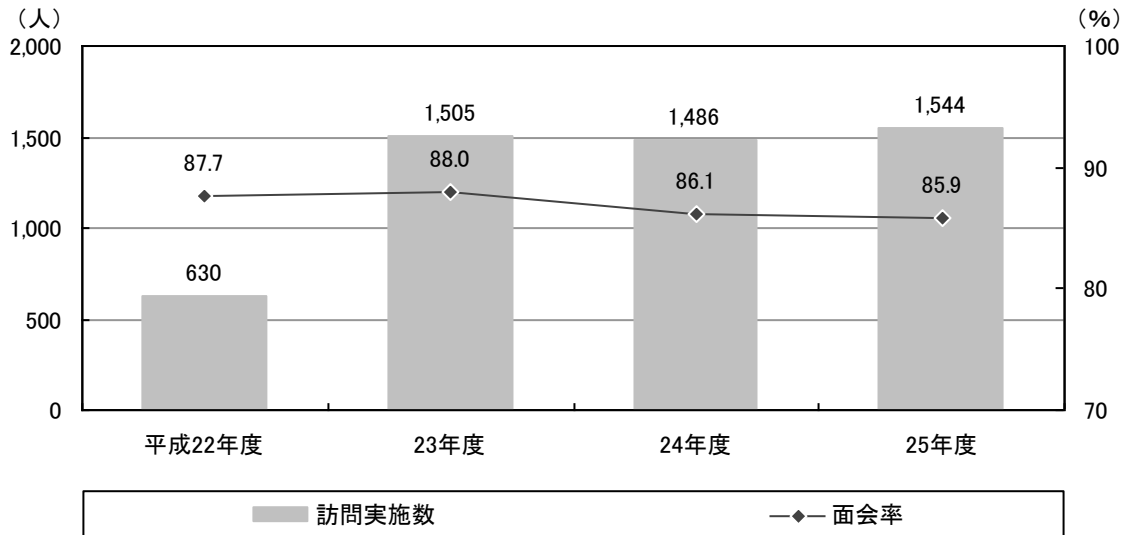


資料：子ども支援課

### (3) 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

平成22年度より、市内のすべての乳児がいる家庭を対象として、乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）を実施しています。様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、家庭と地域社会をつなぐ最初の機会を提供しています。

#### ●●○乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）の実施状況

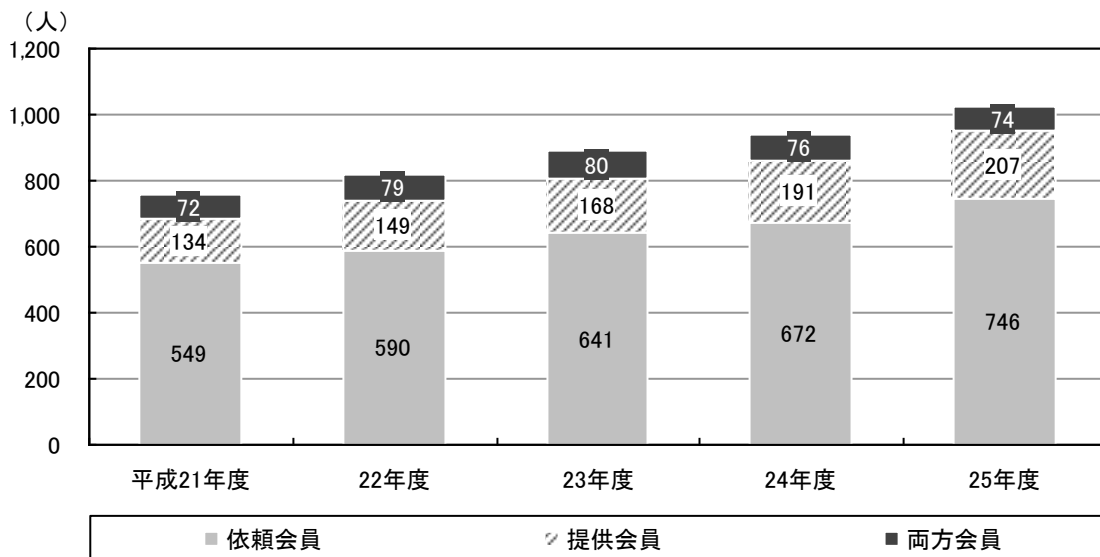


資料：健康増進課  
※平成22年11月より開始

### (4) ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を行いたい人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）を会員とした組織で、0歳から小学校6年生までを対象に会員間の相互援助を行っています。会員数は年々増加していますが、依頼会員に対して提供会員が少ない状況にあります。

#### ●●○ファミリー・サポート・センター会員状況



資料：子ども支援課、上尾市社会福祉協議会

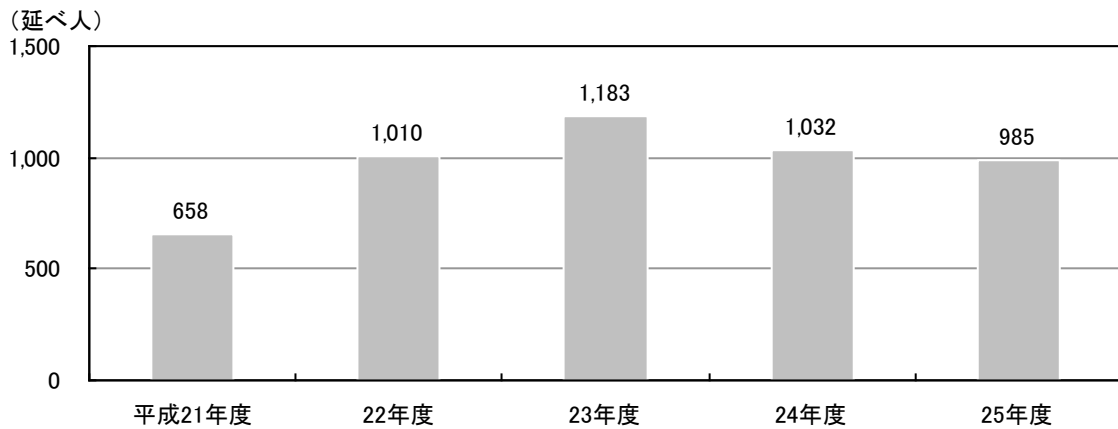
## (5) 延長保育事業（時間外保育事業）

保護者の就労形態の多様化及び通勤時間の増加等に対応し、平成 26 年4月現在、市立 16 か所、私立 16 か所の 32 か所で延長保育を実施しています。

## (6) 病児・病後児保育事業

市内の病児・病後児保育は、平成 26 年4月現在、病院併設で 1 か所、保育園 2 か所で実施し、利用者（延べ人数）は 1,000 人前後で推移しています。

### ●●○病児・病後児保育の利用状況

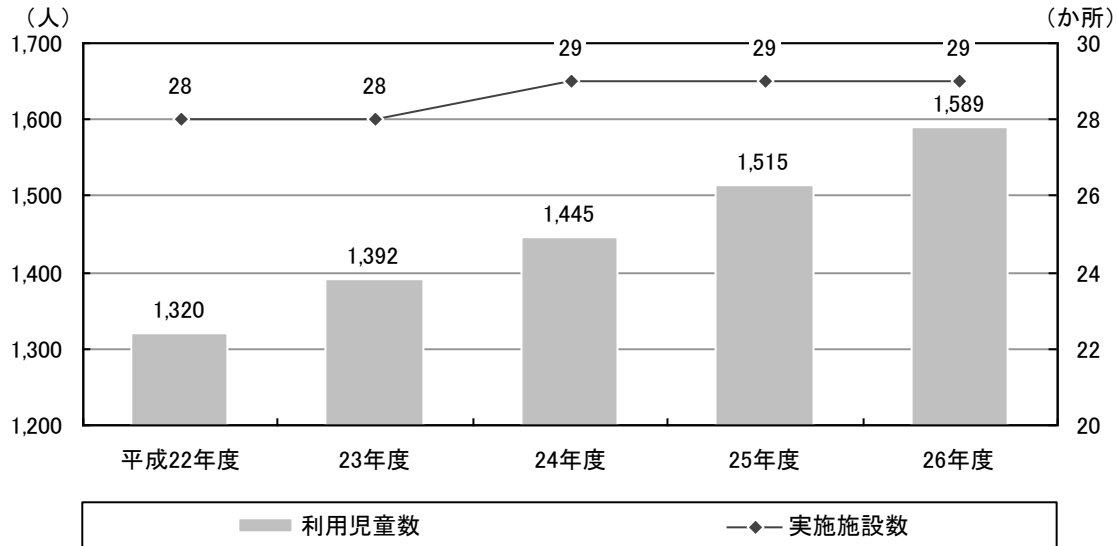


資料：保育課

## (7) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

平成26年4月現在、市内には、29か所（31クラス）の放課後児童クラブ（学童保育所）があり、利用児童数は1,500人を超えて増加傾向にあります。

### ●●○放課後児童クラブ(学童保育所)利用状況

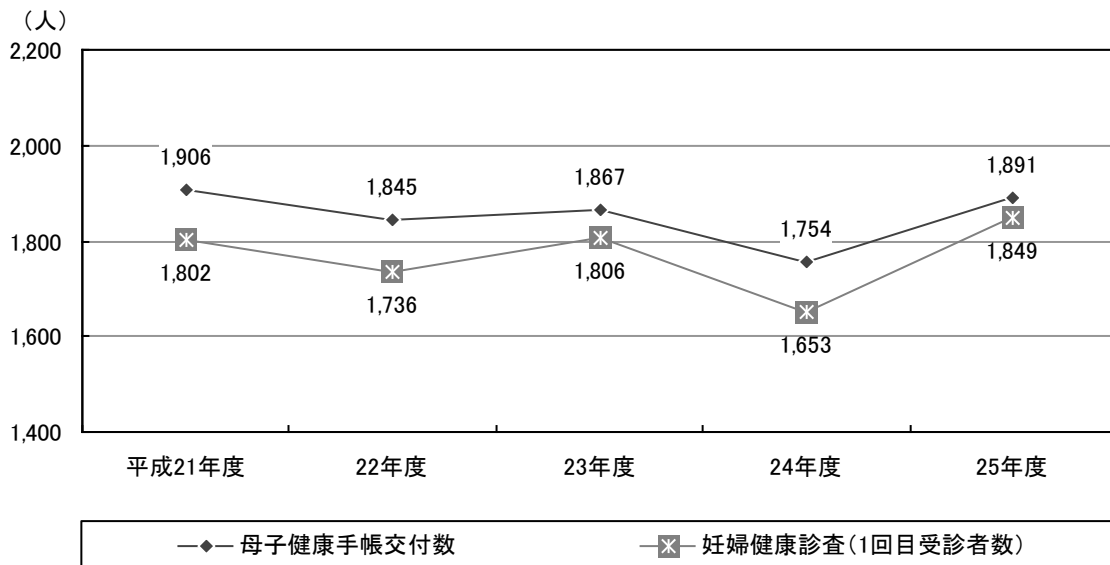


資料：青少年課（各年度4月1日現在）

## (8) 妊娠中からの支援状況（母子健康手帳の交付、妊婦健康診査等）

妊娠中からの支援として、各種母子保健事業を実施しており、母子健康手帳の交付数、妊婦健康診査（1回目受診者数）ともにほぼ横ばいで推移しています。

### ●●○妊娠中からの支援状況



資料：健康増進課

## (9) 児童館

市内には2か所の児童館（アッピーランド、こどもの城）があり、幼児から中・高校生まで幅広く利用しています。

### ●●○児童館アッピーランド利用状況

(単位：人)

年度	入館者数(子ども)				
	合計	乳幼児	小学生	中学生	高校生
平成 21 年度	59,860	34,707	22,742	1,683	728
平成 22 年度	64,590	38,996	21,903	1,965	1,726
平成 23 年度	66,446	39,784	21,871	2,397	2,394
平成 24 年度	62,088	37,659	21,788	1,354	1,287
平成 25 年度	62,559	36,402	22,058	2,636	1,463

資料：児童館アッピーランド

### ●●○児童館こどもの城利用状況

(単位：人)

年度	入館者数(子ども)				
	合計	乳幼児	小学生	中学生	高校生
平成 21 年度	107,000	75,085	29,217	1,633	1,065
平成 22 年度	116,208	81,953	32,027	1,452	776
平成 23 年度	120,985	84,916	33,330	1,635	1,104
平成 24 年度	116,133	84,204	29,349	1,758	822
平成 25 年度	111,262	79,862	28,538	1,922	940

資料：児童館こどもの城

## 5 アンケート調査結果の概要

本計画の策定に先立って、平成 25 年度に、市内在住の就学前児童、就学児童、幼稚園園児、保育所（園）入所待ち児童の保護者と、13～49 歳の市民を対象に実施した、子ども・子育てに関する生活実態、教育・保育事業の利用状況や利用意向、その他子育て施策全般についての調査（「上尾市子ども・子育て支援に関するアンケート調査」）の主な結果について以下に示します。

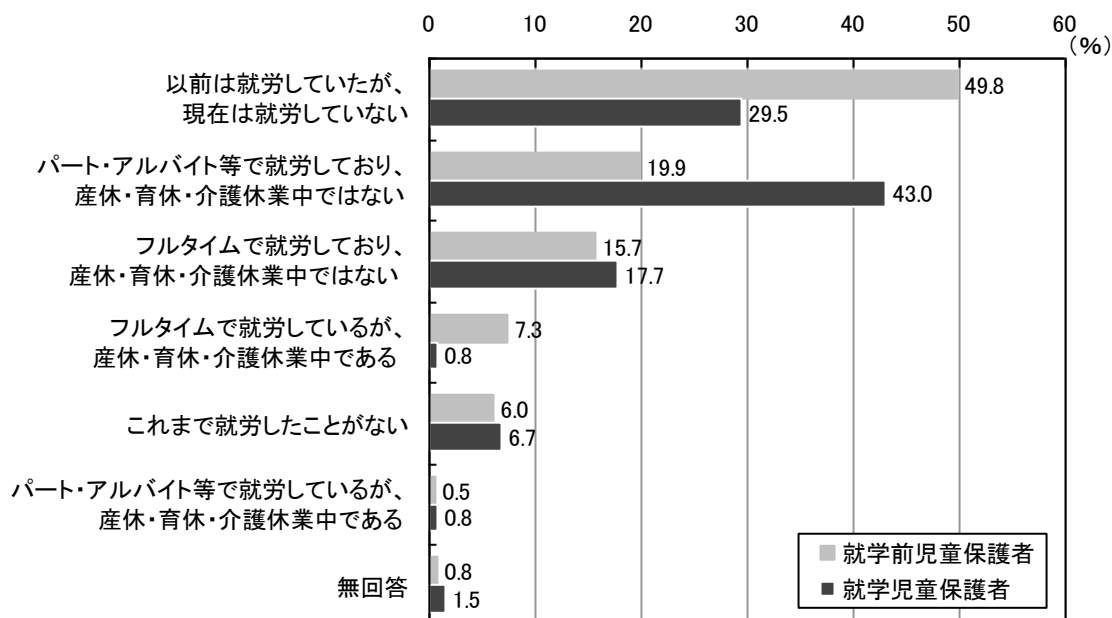
### ●●○回収結果

調査種別	発送数(件)	回収数(件)	回収率(%)
①就学前児童保護者調査	2,500	1,425	57.0
②就学児童保護者調査	1,000	529	52.9
③幼稚園園児保護者調査	1,600	929	58.1
④保育所(園)入所待ちの方対象調査	424	234	55.2
⑤13歳～18歳の市民対象調査	600	229	38.2
⑥19歳～49歳の市民対象調査	1,000	343	34.3

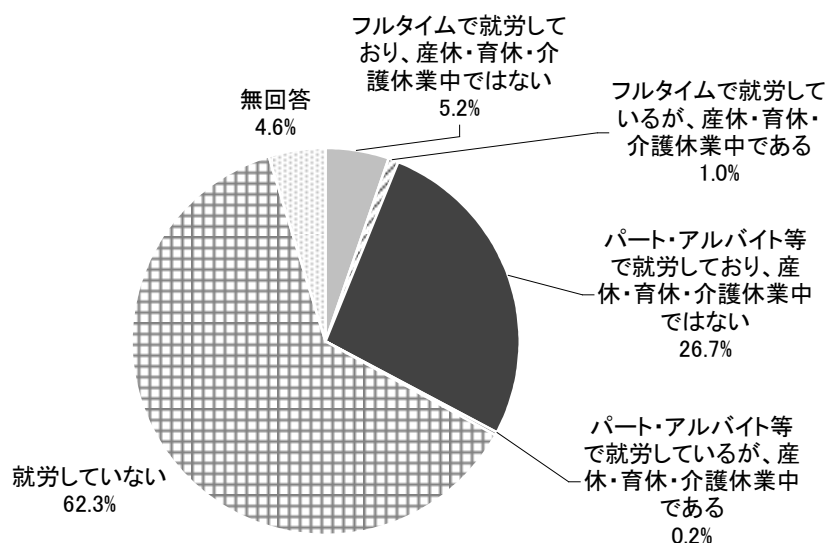
### (1) 母親の就労状況

就学児童保護者は「パート・アルバイト等で就労している」、就学前児童保護者では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が高くなっています。

#### ●●○母親の就労状況(就学前児童保護者／就学児童保護者)



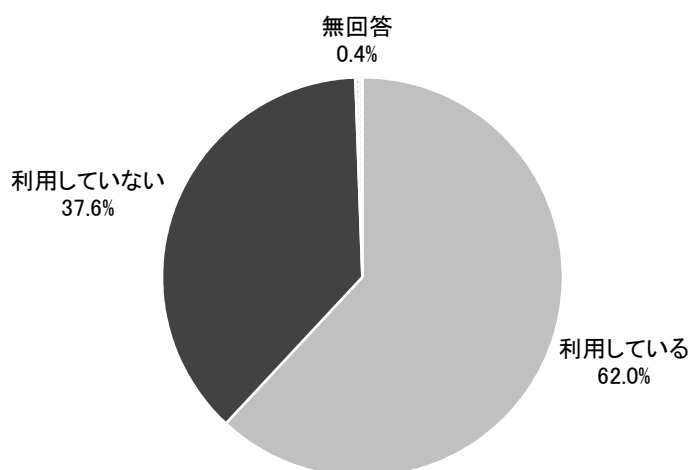
●●○母親の就労状況(幼稚園園児保護者)



## (2) 幼稚園・保育所(園)の利用状況

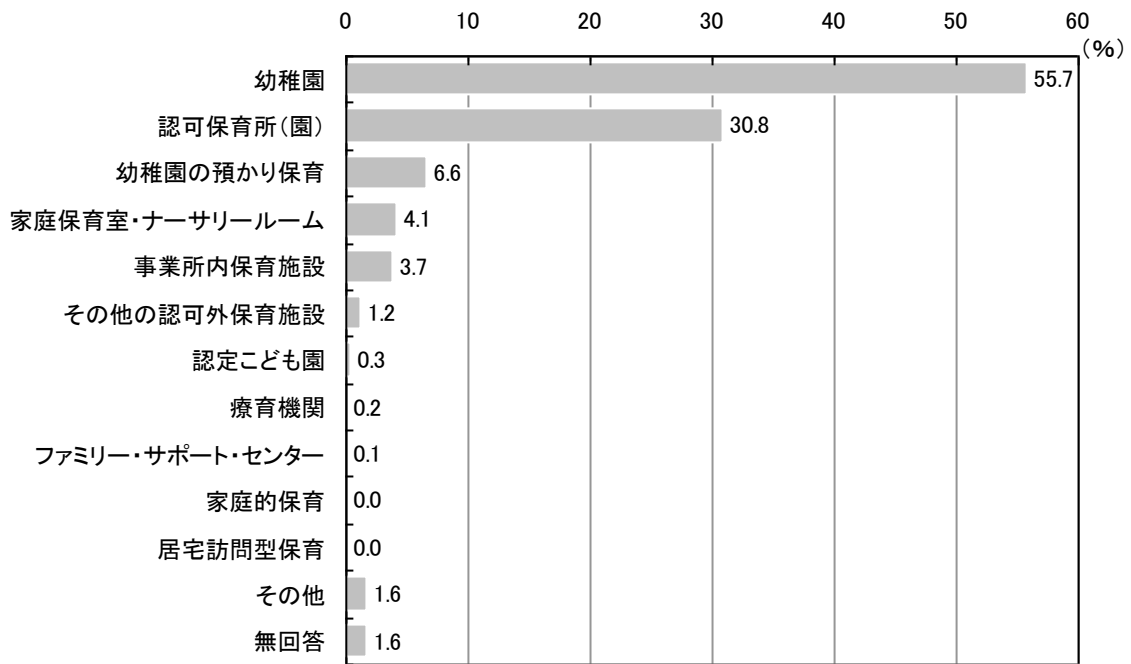
平日に幼稚園や保育所(園)を利用している就学前児童は全体の約6割で、利用しているサービスは「幼稚園」が5割以上、「認可保育所(園)」が約3割となっています。また、幼稚園児の預かり保育の利用状況では、「現在、幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している」は約1割となっています。

●●○平日の幼稚園・保育所(園)等の利用状況(就学前児童保護者)

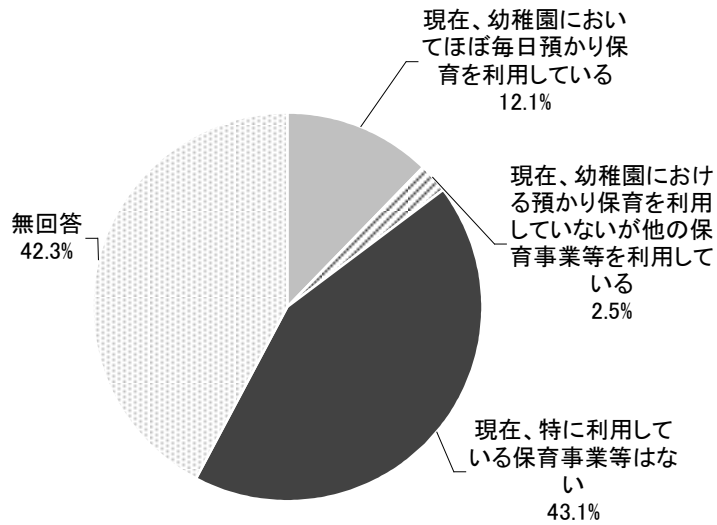




●●○平日利用している教育・保育サービス(就学前児童保護者)【複数回答】



●●○幼稚園の預かり保育の利用状況(幼稚園園児保護者)

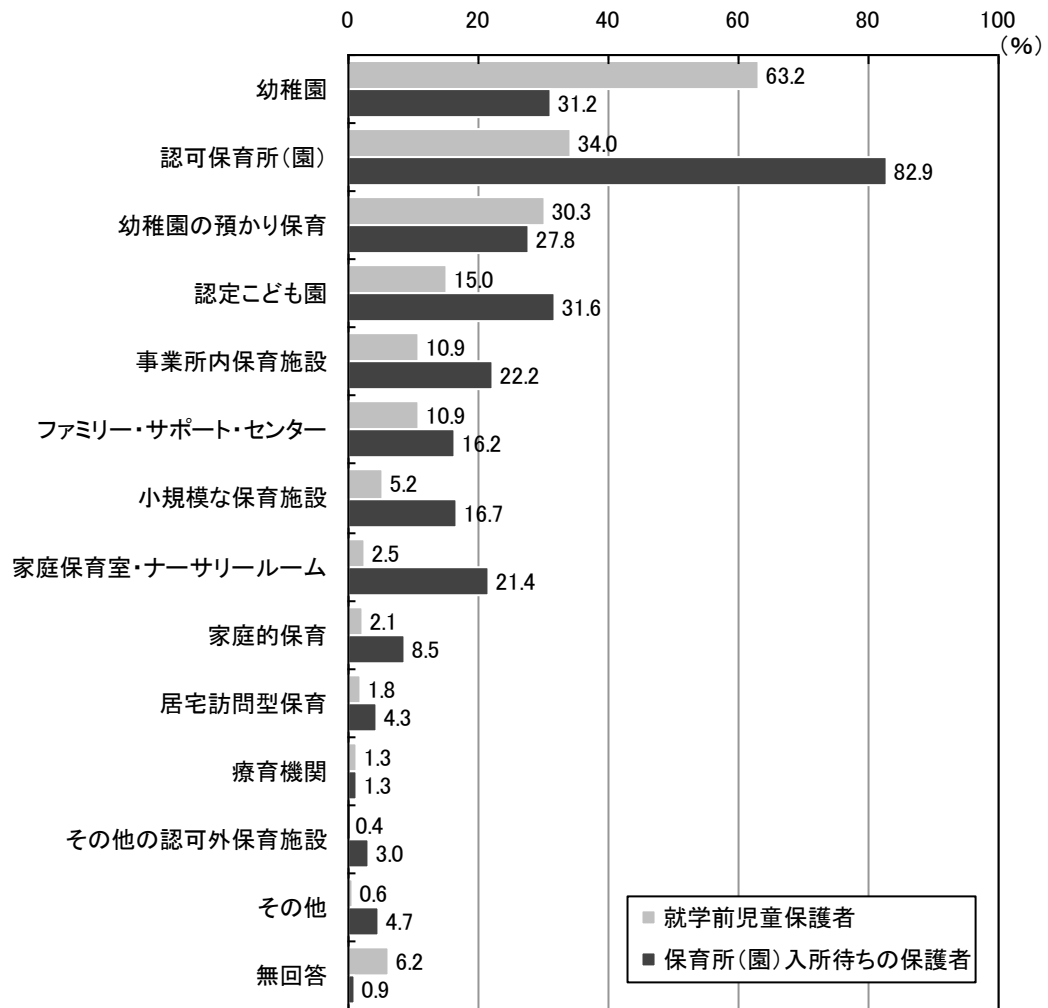


### (3) 利用したい施設やサービス

今後定期的に利用したい施設やサービスは、就学前児童では「幼稚園」が6割を超え最も多く、次いで「認可保育所(園)」や「幼稚園の預かり保育」が3割を超えています。保育所(園)入所待ちの保護者では「認可保育所(園)」への希望が8割を超えています。

●●○今後、定期的に利用したい施設やサービス(就学前児童保護者／保育所(園)入所待ちの方)

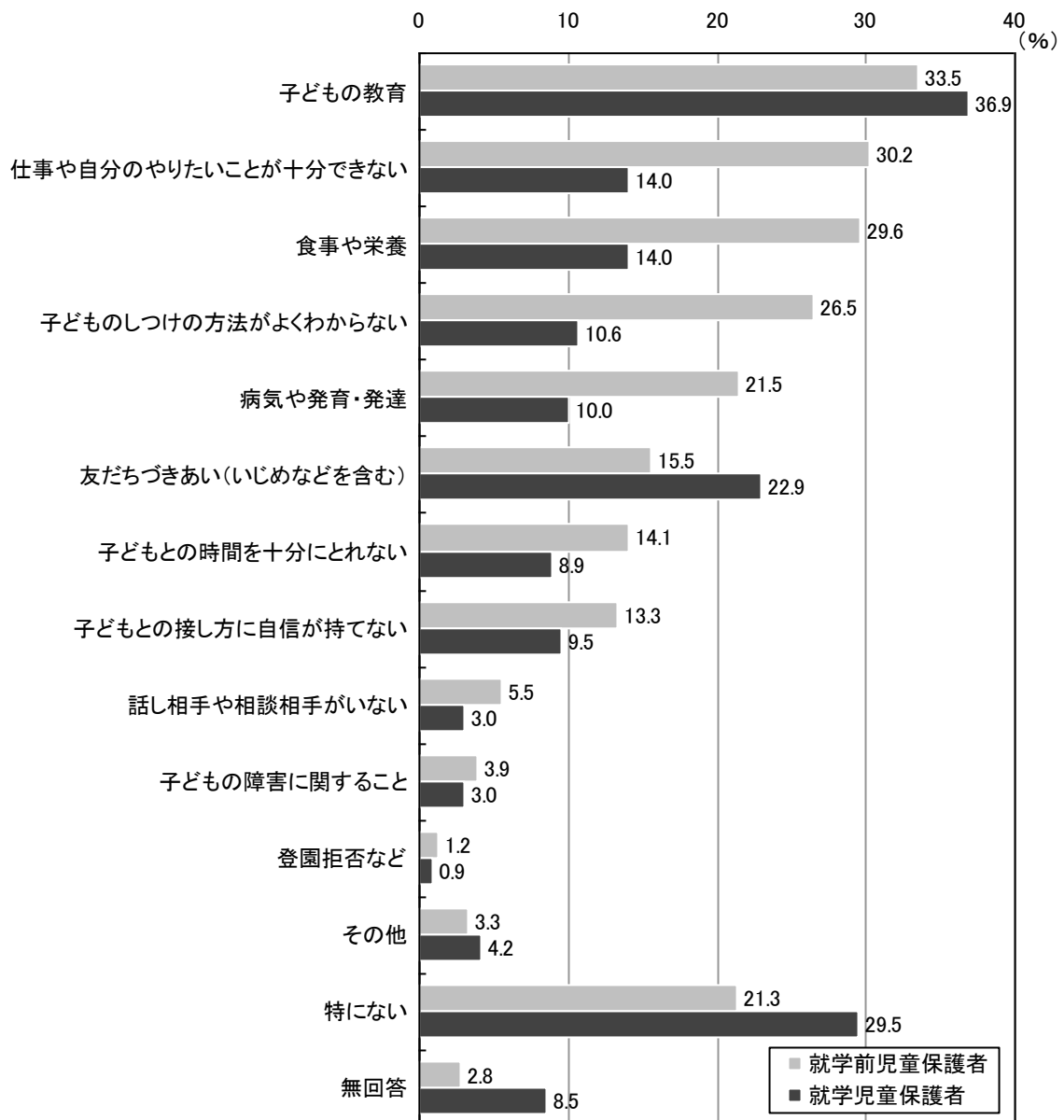
【複数回答】



#### (4) 子育てについて悩んでいること

就学前児童の保護者が子育てについて悩んでいることでは、「子どもの教育」、「仕事や自分のやりたいことが十分できない」、「食事や栄養」などが約3割となっています。就学児童保護者では、「子どもの教育」が3割半ばと最も多く、「友だちづきあい（いじめなどを含む）」が2割を超えています。

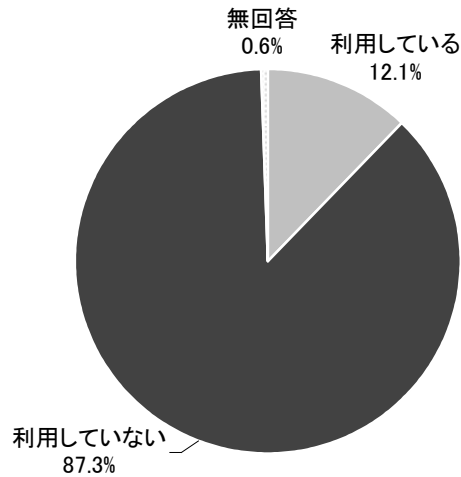
●●○子育てについて悩んでいること(就学前児童保護者／就学児童保護者)【複数回答】



## (5) 放課後児童クラブ(学童保育所)の利用

「放課後児童クラブ(学童保育所)」を利用している就学児童が1割を超えています。

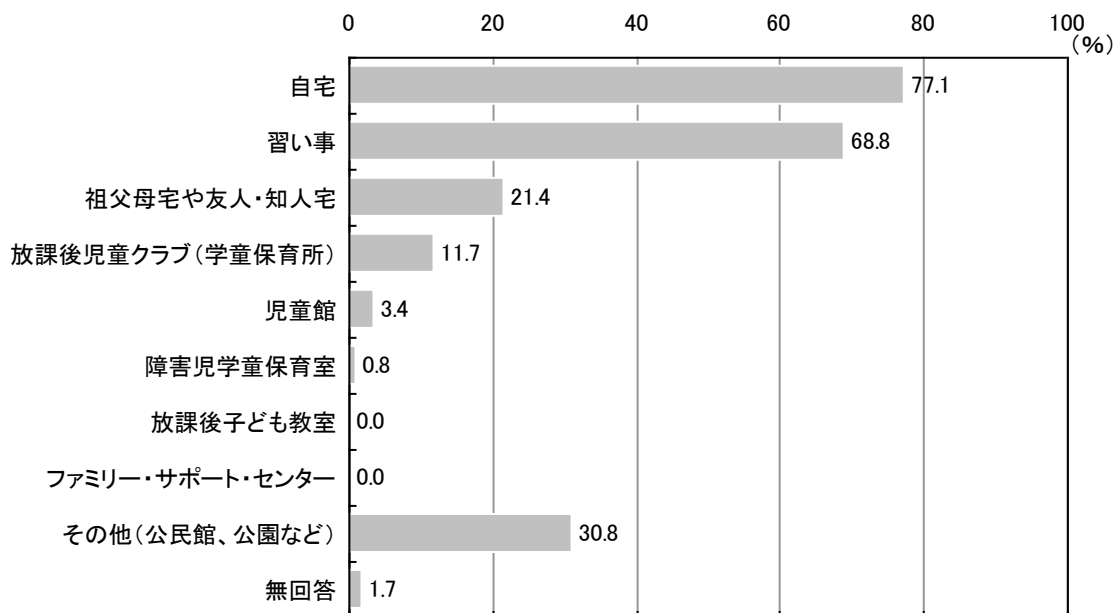
●●○放課後児童クラブ(学童保育所)の利用状況(就学児童保護者)



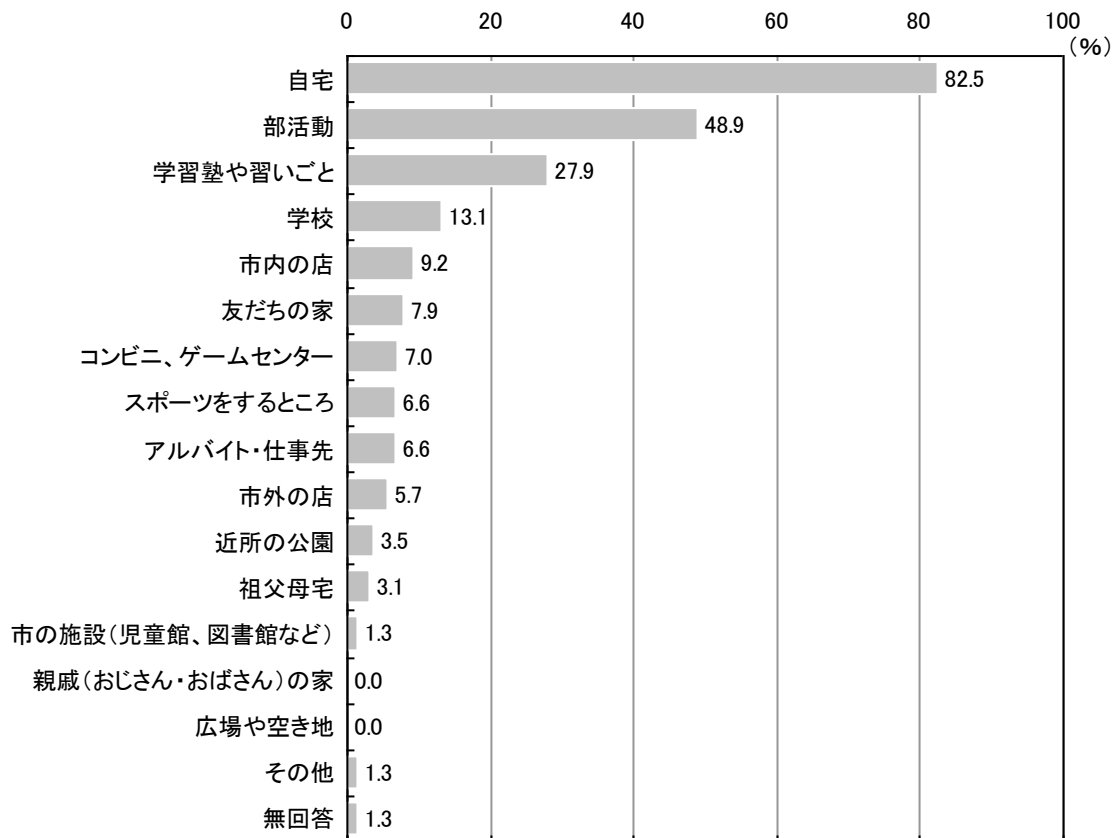
## (6) 放課後の過ごし方

就学児童の放課後の過ごし方では、「自宅」が8割近くで最も多く、次いで「習い事」が約7割となっています。13歳～18歳市民では、「自宅」が8割以上、次いで「部活動」が5割近くとなっています。

●●○放課後の過ごし方(就学児童保護者)【複数回答】



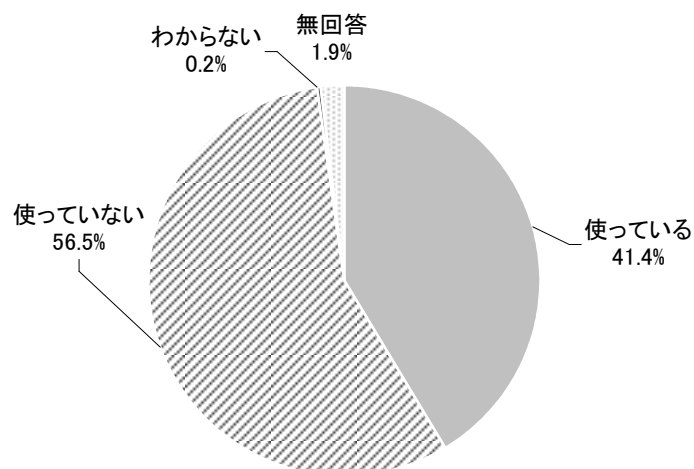
●●○放課後の過ごし方(13歳～18歳市民)【複数回答】



(7) インターネットの利用

就学児童が学校以外で携帯電話やパソコン等インターネットを使っている割合は約4割と  
なっています。

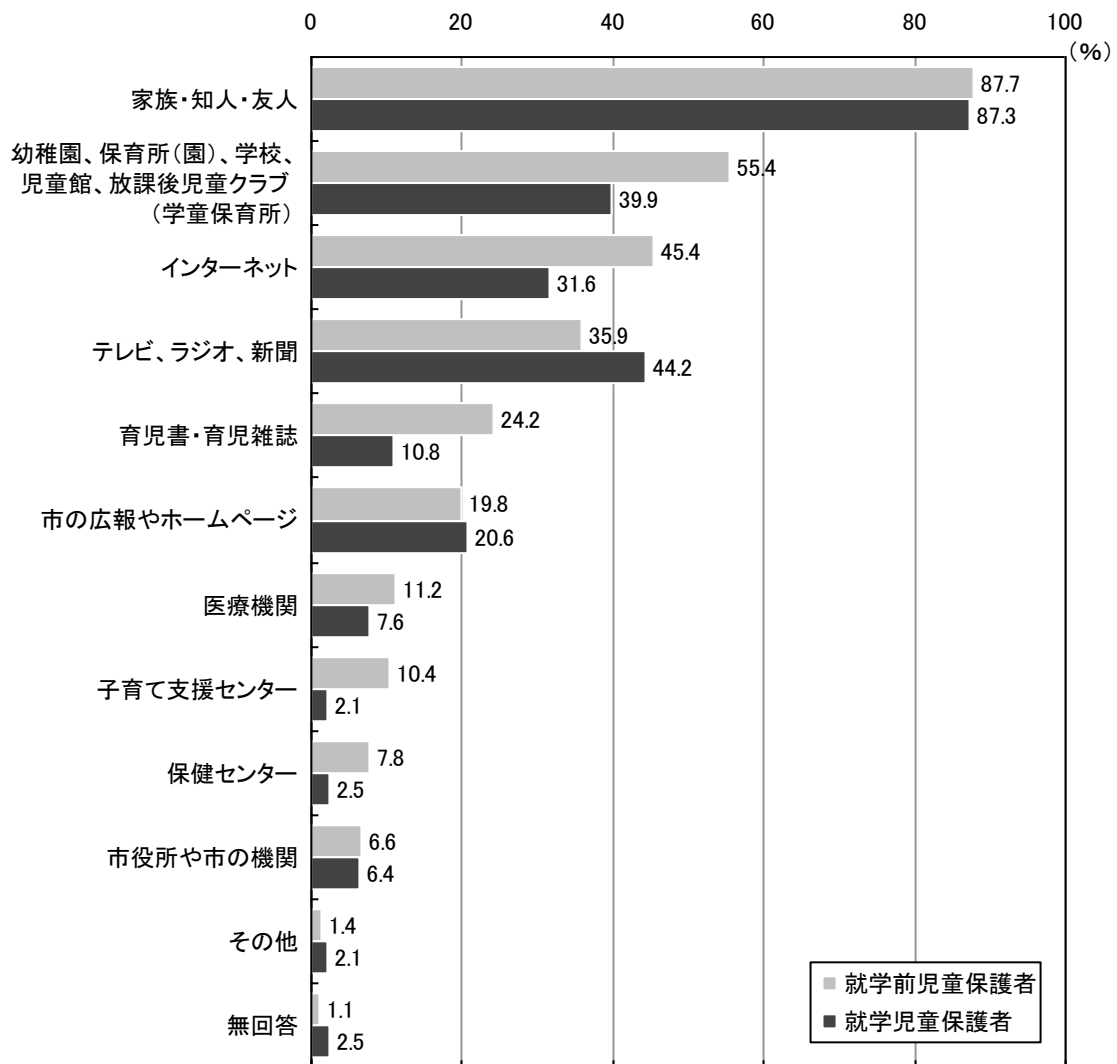
●●○学校以外での子どものインターネットの利用(就学児童保護者)



## (8) 子育てに関する情報の入手先

子育てに関する情報の入手先では、就学前児童保護者、就学児童保護者ともに「家族・知人・友人」が9割近くと最も多く、次いで就学前児童保護者では「幼稚園、保育所(園)、学校、児童館、放課後児童クラブ(学童保育所)」が5割半ば、就学児童保護者では「テレビ、ラジオ、新聞」が4割半ばとなっています。

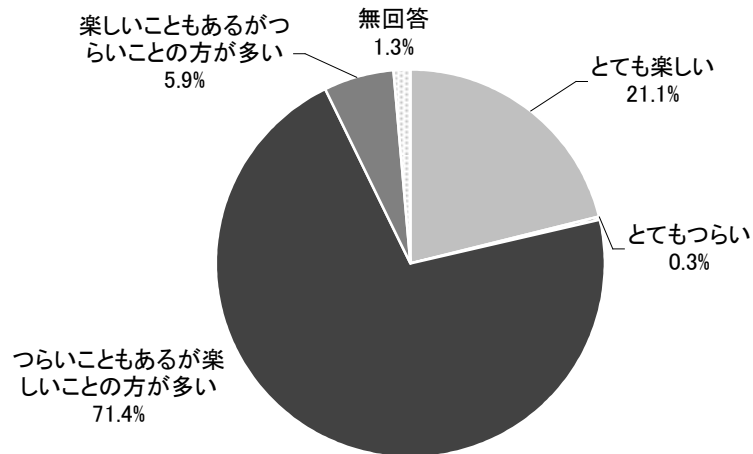
●●○子育てに関する情報の入手先(就学前児童保護者／就学児童保護者)【複数回答】



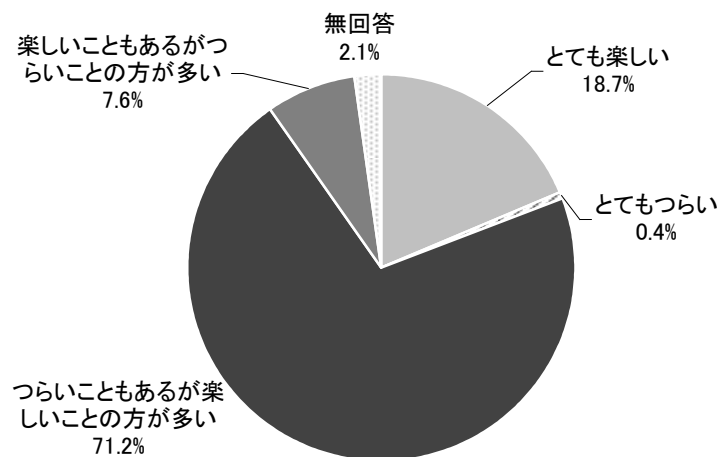
## (9) 子育てについての感想

子育てについての感想は、就学前児童保護者、就学児童保護者ともに「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」が7割を超え、「とても楽しい」と合わせると9割前後となっています。

### ●●○子育てについての感想(就学前児童保護者)



### ●●○子育てについての感想(就学児童保護者)

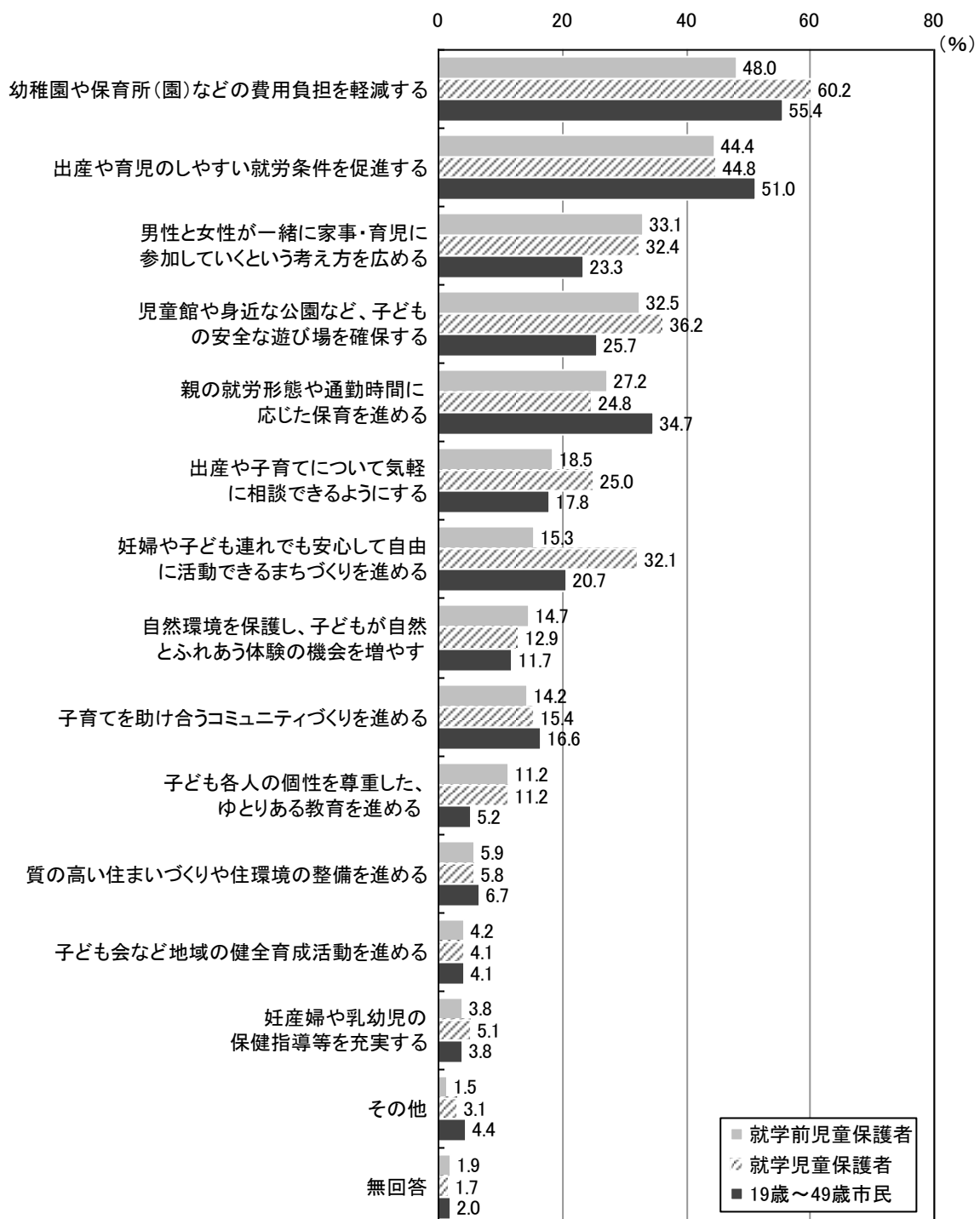


## (10) 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われること

子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることでは、就学前児童保護者、就学児童保護者、19歳～49歳市民のいずれも「幼稚園や保育所(園)などの費用負担を軽減する」が最も高くなっています。また、いずれの調査においても「出産や育児のしやすい就労条件を促進する」が2番目に高く、就学前児童保護者、就学児童保護者ともに4割半ば、19歳～49歳市民では5割を超えています。

●●○子どもを健やかに産み育てるために必要と思われること(就学前児童保護者/就学児童保護者/19歳～49歳市民)

【複数回答】





## (11) 子育てと仕事を両立するために職場で必要なこと

子育てと仕事を両立するために職場で必要なことでは、「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が4割近くと最も多く、次いで「出産・育児などのため会社を辞めた女性を再雇用する制度（再雇用制度）」と「男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていくこと」がともに3割強となっています。

●●○子育てと仕事を両立するために職場で必要なこと(19歳～49歳市民)【複数回答】

